



平成 26 年 8 月 19 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫  
コード番号 5 0 2 0 東証・名証第 1 部  
問合せ先 財務 I R 部 I Rグループマネージャー  
鈴木 隆次  
(電話番号 03-6275-5009)

### 当社子会社によるオーストラリア北西大陸棚 WA-435-P 鉱区における原油の発見について

当社子会社の J X 日鉱日石開発株式会社（社長：三宅 俊作）が 100% 出資する豪州法人 JX Nippon Oil & Gas Exploration (Australia) Pty Ltd は、オーストラリア北西大陸棚海域 WA-435-P 鉱区（西オーストラリア州・カニング堆積盆）内のフェニックス・サウス構造において、このほど原油を発見しましたので、お知らせいたします。

当社は、オーストラリア北西大陸棚海域において、石油・天然ガスの探鉱・開発案件を積極的に推進しており、今後も商業開発を目指して鉱区パートナーとともに探鉱・評価作業を続けてまいります。

なお、本件による当期連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」 オーストラリア北西大陸棚 WA-435-P 鉱区における原油の発見について

2014年8月19日

各 位

JX日鉱日石開発株式会社

## オーストラリア北西大陸棚 WA-435-P 鉱区における原油の発見について

当社（社長：三宅 俊作）が100%出資する豪州法人 JX Nippon Oil & Gas Exploration (Australia) Pty Ltd は、オーストラリア北西大陸棚海域 WA-435-P 鉱区（西オーストラリア州・カニング堆積盆）内のフェニックス・サウス構造において、このほど原油を発見しましたので、お知らせいたします。

今回の発見は、試掘井フェニックス・サウス1号井において物理検層およびサンプル採取を行った結果、深度4,160～4,500mの三畳系下部ケラウドレン層において厚さ26～46mの油層を少なくとも4層確認したものです。

フェニックス・サウス構造は、西オーストラリア州ポート・ヘッドランドの沖合い約180kmに位置しております。同試掘井については、現在も地層評価作業を継続しており、今後得られたデータを精査することにより炭化水素胚胎の規模を算定いたします。

また、本鉱区の南に隣接して保有する WA-437-P 鉱区を含め、周辺にはほかにも同様の構造が抽出されており、今後の探鉱作業により、さらなる原油の発見が期待されます。

当社は、オーストラリア北西大陸棚海域において、石油・天然ガスの探鉱・開発案件を積極的に推進しており、今後も商業開発を目指して鉱区パートナーとともに探鉱・評価作業を続けてまいります。

以上

### 【添付資料】

JX Nippon Oil & Gas Exploration (Australia) Pty Ltd の概要、  
WA-435-P 鉱区の概要および位置図

## 1. JX Nippon Oil & Gas Exploration (Australia) Pty Ltd (※) の概要

- (1) 本社：オーストラリア連邦・西オーストラリア州・パース市
- (2) Managing Director：和佐田 演慎
- (3) 資本金：34,809 千豪ドル（2014 年 4 月 1 日現在、当社 100%出資）
- (4) 設立：1997 年 4 月

※2011 年 10 月、Nippon Oil Exploration (Dampier) Pty Ltd より社名変更

## 2. オーストラリア WA-435-P 鉱区の概要

- (1) 対象エリア：オーストラリア北西大陸棚
- (2) 鉱区名：WA-435-P
- (3) 権益比率：
  - Apache Northwest Pty Ltd (40%)
  - JX Nippon Oil & Gas Exploration (Australia) Pty Ltd (20%)
  - Finder Exploration Pty Ltd (20%)
  - Garnarvon Petroleum Limited (20%)
- (4) オペレーター：Apache Northwest Pty Ltd

## WA-435-P 鉱区および試掘井フェニックス・サウス 1 号井位置図

